

☆地域包括ケアふじえだプロジェクト☆

令和5年11月16日 VOL.187

介護人材の確保に向けた検討を進めています！

市内の介護入所施設（全12施設）の代表者で構成される「**介護人材確保対策連絡会**」（代表：特別養護老人ホーム愛華の郷施設長 阿井孝訓氏）が令和4年に立ち上がり、継続的に介護職の人材確保について意見交換や協議を行っています。

連絡会構成施設名

開寿園	グリーンヒルズ藤枝
ふじトピア	フォレスト 藤枝
きらら藤枝	マインド
菜の花	カリタスマンテ
第2開寿園	ユニケア岡部
愛華の郷	※特別養護老人ホーム
亀寿の郷	※介護老人保健施設

令和5年11月16日（木）の連絡会では、各施設から今年度、新たに介護福祉士の資格登録をした介護職の状況や介護職の確保定着に向け、各法人の支援制度の情報交換を行いました。

参加者からは、「**介護福祉士の資格**を就労しながら取得するのは、本当に大変なこと。職員が資格取得に**チャレンジすることを後押ししたい。**」「介護職の質の向上には、OJTが大事だと考えている」など、施設の介護人材の確保や質の向上に向けた取り組みの共有の場となりました。また、外国人介護人材の雇用について、外国人技能実習生・特定技能制度の見直しを確認しながら、現在、外国人を受け入れている4施設が雇用状況について報告しました。報告では、監理団体の選定や受けられる支援、経費について情報提供がされ、施設の受け入れ体制として、日本人職員への説明、業務内容の変更や施設職員によるサポート、外国人介護職への生活上の支援について詳細の説明がありました。

受け入れを検討している施設にとっても、大変貴重な情報共有の場となりました。



【外国人雇用の状況（報告内容より）】

- ・受け入れている国は、施設ごと異なり、ミャンマー、フィリピン、ベトナム。どの国の人も人柄がよくコミュニケーション能力が高い。
- ・日本語教育は施設でも行い、N3（日常的な場面で使われる日本語をある程度理解できる程度）を取得している。記録の記載やパソコン技術、緊急の場での日本語対応は課題があるが、前向きに取り組む姿がみられる。
- ・長期的な雇用を希望しているが、帰国することも考えられる。
- ・外国人が定住するには、藤枝市が外国人が暮らしやすい地域になるとよい。
- ・住まいに関する市からの支援があるとよい。



【藤枝市介護人材確保定着支援制度】

市では、介護福祉士資格登録や介護福祉士に係る研修費用について、事業所と双方で支援する制度を開始しました。

介護が必要になったとき安心して介護を受けられる体制を確保するため、本連絡会と連携し、介護職人材確保について検討を進めていきます。

